

■解説

「私は出かけました」が、主語と述語の関係。

①「昨日」「街まで」、②「大きなカバンを持って」を一文の中に組み込み、更に③を「街」を修飾するように変形する。

第四問

■解答 (6点)

人の心のおく底には既成の言葉ではうまく説明ができない深い何かがある。

■解説

①が中心であることに注意。②の「既成の言葉ではうまく説明できない」を、「何か」にかける。

第五問

■解答 (12点)

法律は国民を制約するのに対し、憲法は権力者側に歯止めをかけるものである。

■解説

話題は、「法律」と「憲法」。法律に関して要点となる語句を抜き取ると、「国民を制約する規則」である。それに対して、憲法に関して要点となる語句を抜き取ると、「権力者側に歯止めをかけるものである」。これらを一文にまとめる。

問題IV

論理的読解力B

第一問

■解答 (12点)

E↓A↓B↓F↓C↓D

■解説

各冒頭に着目すると、A「しかし」、C「ここから」、F「ここで」とあるので、BDEのどれから始めるべきだと分かる。

三つの段落を比べると、Eが「体脂肪」の話題を提示し、他の段落がそれを受けて論理を展開しているため、Eが最初に来ることが分かる。

Eが体脂肪のプラスの役割。それを受けて、Aの冒頭にある逆接「しかし」に着目する。Aは、体脂肪のマイナスの役割についてなので、E↓「しかし」↓Aとなる。

残り四つの関係を考えてBが「体脂肪計では、どのような原理で体脂肪を計るのだろうか」と問題提起。その答が、F。冒頭の「ここで」の指示内容がB。体脂肪計は電気の性質を利用するのであるが、それを受けたのがC「ここから」。つまり、FとCが、Bの問題提起の答で、体脂肪計の原理を説明したもの。最後にそれを受けて、Dでは、その時に流す電流は「ごく弱いものなので、感電することはない」としている。

第二問

■解答 (6点)

E

■解説

Eの「体脂肪とは」の「とは」が、定義づけの時に使う言葉。

第三問

■解答 (6点)

B

■解説

B「運動が足りなかったり、年を取ったりすると」が、体脂肪がつきやすくなる原因。

第四問

■解答 (各4点)

C F

■解説

Bの問題提起に対する答が、CとF。

第五問

■解答 (各4点)

ので↓が

■解説

「脂肪は電気を通さない」と、「筋肉や血液は水分を多く含んでいるので電気をよく通す」は逆接の関係なので、理由をあらわす「ので」を、逆接の「が」に変える。

問題V

論理的表現力

第一問

■解答 (5点)

女性

■解説

表グラフ1により、「家事」「通学者」を除く社会活動を行っていない人の割合は、男性が5・8%と、女性が3・6%なので、社会活動を行っている人の割合は女性の方が多いと言える。

第二問

■解答 (5点)

五・八パーセント

■解説

表グラフ1により、一番右端の部分なので、5・8%。

第三問

■解答 (各3点)

正規就業者 二〇パーセント

■解説

表グラフ2より、転職を希望している人は、正規就業者が1224(男性)+753(女性)で、計1977人、非正規就業者は790(男性)

+967(女性)で、計1757人。よって、正規就業者の方が多い(割合は逆に少ない)。

全体の労働者、

7902+2377+4474+3892

||18645人

転職希望者、

1224+790+753+967

||3734人

割合、

3734÷18645||0・200…

第四問

■解答 (各3点)

正規就業 七十一パーセント

■解説

表グラフ2より、男性・非正規就業者の欄で、正規就業を希望している人の割合を見る。

第五問

■解答 (各3点)

専門的・技術的職業 二十一パーセント

■解説

表グラフ1より、有業者の数は、男性10,922名、女性8,681名。有業者全体は、19,603名。

表グラフ3より、「専門的・技術的職業」を希望する人の割合は、

男性が21・6%、女性は18・3%。

男性 10,922人×21・6%

||約2,359名

女性 8,681人×18・3%

||約1,589名

「専門的・技術的職業」を希望する人の合計は、3,948名。

3,948÷19,603×100

||約20・1%

完全に割り切ることができないので、

20・1パーセント前後であれば正答。

第六問

■解答 (12点)

正規就業者・非正規就業者ともに安定した職業を希望する傾向が強く、専門・技術職を望む割合が多い。

■解説

四つの語句の組み合わせを考える。表グラフ3から、最も割合が多いのは、「専門的・技術的職業」。そして、表グラフ2から、正規就業者・非正規就業者ともに、正規就業を希望している人の割合が多いことから、安定した職業を希望していることが分かる。